

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2021-22 Vol.3

ガバナー月信 **9**月号



SERVE TO CHANGE LIVES



国際ロータリー 第2660地区

ガバナー **吉川 秀隆**

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2021-22 Vol.3 9月号

ガバナーメッセージ(基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間に寄せて)	1
ロータリーの友月間に寄せて 疲れた時に「ロータリーの友」サプリメント	2
「2021年7月静岡県熱海豪雨災害支援金」のご報告	3
2021-22年度 意義ある奉仕賞 応募のご案内	9
ロータリー財団 2021-22年度 奨学生提唱(推薦)のお願い	10
地区ローターアクト 活動報告	12
地区大会のご案内	13
MY ROTARY 登録状況	15
2021年7月度 会員数報告	16
コーディネーター NEWS	17
ハイライトよねやま	19
お知らせ	21

基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間に寄せて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー **吉川 秀隆**
(大阪RC)



前年度4月の母子と健康月間において、大阪西南RACの方の子宮頸がんをテーマにした話が、ロータリーの友に掲載されていました。本地区のRACの皆さんの活躍ぶりを喜んだのを覚えています。今年度も各ロータリークラブはもちろんですが、IAC、RACをはじめ次世代の皆さんの活動・活躍がロータリーの友を通して、多くの人々に発信されるのを楽しみにしています。

さて、本地区の若者たちの活躍からもわかるように、日本の子供たちの知的水準は、世界の中でも高く、当然、識字率は1948年を最後に調査されておらず、この問題を直接肌で感じることはできません。簡直前ガバナーが昨年紹介されましたが、ユネスコの調査によると2004年から2018年にかけて行われた調査で世界には5900万人(15~24歳)の若者が日常生活に支障をきたしています。コロナ禍で海外への渡航に制限を受けていますが、工夫をし、世界の子供たちの識字率向上に貢献されている各クラブに感謝するとともに今年度も引き続きよろしく願いいたします。

さて、当地区は今年度の重点施策として、教育を柱にしましたが、日本は識字率の問題はないにしても、コロナ禍における疲弊は広がり、その影響は、様々な形で子供の成長に影を落としています。学校では、海外渡航はもちろん、企業インターンシップ、地域活動等様々な年間行事が中止され、人間形成にとって大事な時期に多くの機会損失が生まれています。また、各家庭での様々な経験の機会、例えば、芸術鑑賞や他の文化に触れる機会などが失われ、衣食住を含む生活環境も急激に悪化しています。どうか皆様の力で、子供たちが未来に明るい夢を描けるように彼らが多くのことを学べる土壌を醸成してあげてください。どうぞよろしく願いいたします。子供たちに笑顔を！

ロータリーの友月間に寄せて 疲れた時に「ロータリーの友」サプリメント



ロータリーの友 地区委員 **廣瀬 太一**
(大阪RC)

9月は「ロータリーの友 月間」です。7月からスタートしました新年度が3か月目を迎えます。各クラブはこのコロナ禍、知恵と工夫、チームワークでクラブ運営をなされていることと推察いたします。

今、ロータリアンは例会に出席し、額を合わせ、声を掛け合い、安心したり、相談したり、と当たり前の行為が出来ません。こんな自然なことの大切さが、今更ながら身に染みんでいます。

ロータリークラブの運営はリモート、ハイブリッド、あるいは一定期間の休会と困難を極めています。憔悴感が目に浮かびます。しかしそれでも全国のロータリアンの奉仕の精神は強く、出来ることを工夫し、活動されています。それは「ロータリーの友」に投稿いただいている記事から伺えます。「ロータリーの友」8月号には投稿いただいたほとんどの内容に「コロナ禍」という言葉が見受けられます。それほどロータリアンの気持ちは繋がっています。

今「ロータリーの友」を読んでいただければ、ホッとする、元気が出る、共感する。そして私たちが頑張ろうという気持ちになります。気持ちが凧いだ時、疲れた時「ロータリーの友」サプリメントを取っていただき、ロータリー精神で奮起していきましょう。

「ロータリーの友」の電子版も読んでいただけます。(https://rotary-no-tomo.jp/)

いつでもどこでも気軽にページをめくってください。そして皆様方から「ロータリーの友」への投稿をお願いします。

「2021年7月静岡県熱海豪雨災害支援金」のご報告

地区代表幹事 **早嶋 茂**
(大阪RC)

2021年7月3日(土)の豪雨により、静岡県熱海市伊豆山地区で発生した土石流は大きな被害をもたらしました。TV等のメディアで衝撃的な映像をご覧になられた方も多数おられると思います。

このような中、7月5日(月)に被害地域の第2620地区熱海豪雨災害支援本部より小林聰一郎DG、浅原諒蔵DGE連名で全国の地区ガバナー宛に支援金の要請が届きました。当地区としては、本要請にお答えするため、翌6日(火)に吉川IDG名で当地区内の各クラブの皆様へ支援金協力の依頼状をガバナー事務所よりメールでお届けいたしました。

その結果、75クラブの皆様から総額4,566,841円の支援金をお寄せいただき、8月3日(火)と10日(火)の2回に分けて第2620地区熱海豪雨災害支援本部宛へ振込み手続きを完了いたしました。

支援金をお寄せいただきました各クラブの皆様には深く感謝申し上げますと共に、被害にあわれた皆様が一日も早く災害前の日常に戻られる日が来ることを祈念してやみません。

第2620地区の小林聰一郎DGより支援金に対するお礼状が届いておりますこと申し添えます。

クラブ支援金一覧

クラブ名	振込金額(円)	クラブ名	振込金額(円)	クラブ名	振込金額(円)
大東	122,000	大阪フレンド	34,000	大阪天満橋	50,000
大東中央	30,000	大阪東	100,000	大阪天王寺	50,000
東大阪	60,000	大阪東淀ちややまち	20,000	大阪帝塚山	50,000
東大阪中央	100,000	大阪平野	54,000	大阪東南	40,000
東大阪東	50,000	大阪イブニング	20,000	大阪鶴見	17,000
東大阪みどり	22,456	大阪城南	47,000	大阪梅田	39,000
東大阪西	21,000	大阪城東	39,000	大阪梅田東	31,000
枚方	40,000	大阪柏原	50,000	大阪アーバン	40,000
茨木	30,000	大阪北	121,000	大阪うつぼ	100,000
茨木東	50,000	大阪北梅田	28,600	大阪淀川	8,000
茨木西	100,000	大阪御堂筋本町	27,500	大阪ユニバーサルシティ	150,000
池田	30,000	大阪南	108,000	千里	22,000
池田くれは	15,000	大阪中之島	50,000	千里メイプル	20,000
門真	26,000	大阪難波	40,000	摂津	50,000
交野	50,000	大阪西	100,000	吹田	100,000
香里園	10,000	大阪大手前	50,000	吹田江坂	26,000
くずは	200,000	大阪大淀	36,000	吹田西	34,500
箕面	20,000	大阪リバーサイド	50,000	高槻	50,000
箕面千里中央	26,500	大阪咲洲	20,000	高槻東	32,000
守口	23,000	大阪西北	30,000	高槻西	18,000
守口イブニング	40,000	大阪西南	368,000	豊中	50,000
寝屋川	50,000	大阪船場	76,000	豊中南	30,000
大阪	500,000	大阪心斎橋	50,000	豊中千里	45,000
大阪中央	63,000	大阪城北	31,020	八尾	33,265
大阪島島	70,000	大阪そねざき	162,000	八尾東	20,000



2021年8月3日

国際ロータリー2660 地区
ガバナー 吉川 秀隆 様

国際ロータリー第 2620 地区
ガバナー 小林聡一郎

熱海豪雨災害支援金を賜り御礼申し上げます

謹啓

盛夏の候、貴地区におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度の熱海豪雨災害に際し、年度早々にもかかわらず早速に支援金をお送りくださり誠にありがとうございました。心よりの感謝を申し上げます。

お送りいただいた支援金は RID2620 熱海豪雨災害支援本部で取りまとめ、配分に関しましては、ロータリーとしてできる有効な支援を検討してまいりたく存じます。

なお、配分等詳細につきましては、支援金受領終了後に改めてご報告させていただきますので、何卒よろしく願いいたします。

ガバナー並びに貴地区会員皆様の温かいご支援に、深く感謝申し上げます。

時節柄、お身体大切にお過ごしくださいませ。

略儀ながら、取り急ぎ書中にて御礼申し上げます。

謹白



RID2620 熱海豪雨災害支援報告 I

国際ロータリー 2021～2022 年度
同期ガバナーの皆様

RID2620 熱海災害支援本部
本部長 小林聡一郎

熱海市へ支援金 6100 万円を贈呈 全額被災者生活再建に活用



DG 小林メッセージ動画

国際ロータリー第 2620 地区は 8 月 20 日、静岡県熱海市の土石流災害への全国からの支援金 6100 万円の目録を同市にお届けいたしました。

7 月 3 日の災害発生直後に「RID2620 熱海豪雨災害支援本部」を立ち上げ、ガバナー会を通して全地区へ災害支援金の要請を発出させていただいたところ、ガバナーの迅速な善意溢れるご対応をいただき、地区やクラブ、また関連組織から多額の浄財が寄せられました。さらには、ロータリー米山記念奨学会を通して、台湾米山学友会からも支援金が送られてきました。

そこで支援本部と熱海南 RC、網代多賀 RC の会長幹事 8 名が熱海市役所を訪れ、齊藤栄市長に目録を手渡しました。私からは「被災者支援に役立ててほしいという、全国ロータリー会員の気持ちを届けさせていただく。支援金が被災された方々の復興へのお手伝いの一助になることを願っている」と挨拶。齊藤市長は「被災者の生活支援が最優先と考えている。生活再建に使わせていただく」と話されました。支援金は全額が被災者の生活再建のために活用されます。

なお、引き続き支援金をご送金いただけるとのお申し出がございますので、9 月中に 2 回目の贈呈を行う予定です。皆様のご支援ご協力に深く感謝を申し上げ報告とさせていただきます。

熱海市役所での支援金贈呈式



■台湾米山学友会からのレター



台湾米山学友会と熱海市との絆

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

齋藤 直美 理事長

柚木 裕子 事務局長

関係者の皆様

日本静岡県熱海市伊豆山地区にて、2021年7月3日に発生した史上最大級の豪雨は、土石流を引き起こし、僅か20秒で村村を襲い、多くの尊い命、人々の住まいが失われることとなりました。自衛隊隊員の方々による救援活動が日々行われているとはいえ、被災地の捜索活動及び町の再建は、決して容易な道のりではないことと拝察しております。

日本政府におかれましては、台湾がワクチンの不足に最も苦しんでいた時、337万回分の「友情ワクチン」を寄贈してくださいました。日本が土石流災害に直面した今日、我々台湾米山学友会は、ワクチン支援への感謝の思いを胸に心を一つにし、台湾元NT\$385,000元（約1,500,000日本円）の義援金を集めました。私達の思いが、熱海市伊豆山地区の捜索と再建の力になれることを心から願うと共に、被災者の方々が一日でも早く、日常を取り戻すことが出来ますよう、心よりお祈り申し上げます。

この度の義援金は、既に全額を日本米山事務局宛に振り込ませて頂きました。貴局の皆様には、熱海市各被災地域への分配を、何卒よろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、日本事務局の日頃からのご協力とご支援に、心より感謝申し上げます。ありがとうございます！

社團法人中華民國扶輪米山會

理事長 郭錦堂

■各種メディアで紹介されました。どうぞご覧ください。

テレビ
静岡放送
テレビ静岡
静岡朝日テレビ
等



SBS ニュース動画

新聞
静岡新聞
熱海新聞
伊豆毎日新聞
読売新聞静岡版
山梨日日新聞
等

その他
熱海ネット
ニュース
等



熱海ネットニュース

◇2021年8月21日付 伊豆毎日新聞



高藤市長に支援金目録を呈呈す小林ガバナーら

国際ロータリー2620地区が贈呈した約6千100万円が来月、伊豆半島に被災した地区へ送られる。国際ロータリー2620地区が贈呈した約6千100万円が来月、伊豆半島に被災した地区へ送られる。国際ロータリー2620地区が贈呈した約6千100万円が来月、伊豆半島に被災した地区へ送られる。

熱海豪雨災害へ支援金6千100万円 被災された皆さんの生活再建に

国際ロータリー2620地区が贈呈

国際ロータリー2620地区は、7月30日、熱海豪雨災害で被災した地区へ、約6千100万円の支援金を贈呈した。この支援金は、被災地の生活再建に活用される。贈呈式は、高藤市長が出席し、被災者代表から感謝状が贈られた。

国際ロータリー2620地区は、7月30日、熱海豪雨災害で被災した地区へ、約6千100万円の支援金を贈呈した。この支援金は、被災地の生活再建に活用される。贈呈式は、高藤市長が出席し、被災者代表から感謝状が贈られた。

国際ロータリー2620地区は、7月30日、熱海豪雨災害で被災した地区へ、約6千100万円の支援金を贈呈した。この支援金は、被災地の生活再建に活用される。贈呈式は、高藤市長が出席し、被災者代表から感謝状が贈られた。

国際ロータリー2620地区は、7月30日、熱海豪雨災害で被災した地区へ、約6千100万円の支援金を贈呈した。この支援金は、被災地の生活再建に活用される。贈呈式は、高藤市長が出席し、被災者代表から感謝状が贈られた。

被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。

被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。

被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。

被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。

被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。

被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。

被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。

被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。被災された皆さんの生活再建に。

◇2021年8月21日付 静岡新聞

**熱海市に6100万円
R2620地区届ける**
静岡、山梨両県のロータリークラブ(RC)でつくる国際ロータリー第2620地区は20日、大規模土石流に見舞われた熱海市に全国

のRCから寄せられた支援金6100万円を届けた。小林聡一郎ガバナー(甲府北)、志田洪顯(山梨)、田中浩二(静岡)らが市役所を訪れ、斉藤栄市長に目録を手渡した。

◇2021年8月21日付 山梨日日新聞



目録を渡す小林聡一郎ガバナー(左から2人目) 熱海市役所

同日は小林ガバナーら災害支援本部のメンバーと、熱海市内2クラブの会長幹事の計8人が同市役所を訪問。斉藤栄市長に目録を手渡した。小林ガバナーは「被災者の皆さまの役に立ててほしいという、全国のロータリー会員の気持ちを届けさせていたたく、支援金が復興の一助になることを願っています」とあいさつした。

熱海市に6100万円の支援金

国際ロータリー第2620地区

山梨、静岡両県のロータリークラブでつくる国際ロータリー第2620地区(小林聡一郎ガバナー)は20日、静岡県熱海市で7月に発生した大規模土石流災害を受け、国内の国際ロータリー全地区から集めた支援金6100万円を同市に贈った。

国際ロータリー第2620地区は災害発生直後に災害支援本部を設け、全地区に支援金を募った。各地区やクラブ、関連組織から浄財が寄せられ、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会を通して台湾米山学友会からも支援金が届いた。

◇2021年8月23日付 読売新聞静岡版



斉藤市長(左)に目録を手渡す小林さん(20日、熱海市役所で)

静岡、山梨両県のロータリークラブで構成する「国際ロータリー第2620地区」は20日、土石流災害の被災地を支援するため、熱海市に支援金6100万円を贈呈した。支援金は全国のロータリー地区と台湾から寄せられた。

熱海市に6100万円支援金

国際ロータリー地区が贈呈

地区ガバナーの小林聡一郎さん(77)、熱海南ロータリークラブ会長の吉田耕之助さん(74)ら8人が市役所を訪れ、斉藤栄市長に目録を手渡した。

小林さんは「全国のロータリークラブ会員は、被災された皆さんの生活の再建を考えてほしいという気持ちで浄財を出してくれた。その集積がこういう形になった」と語った。

斉藤市長は謝意を示し、「多額の浄財はご意思に沿った形で使わせていただきたい。国や県の費用でカバーできないところに使わせていただければと思う。被災者の安心につながると思う」と述べた。

2021-22年度 意義ある奉仕賞 応募のご案内

意義ある奉仕賞委員会 委員長 簡 仁一
直前ガバナー (茨木RC)

2018-19年度に、それまでの「意義ある業績賞」は、「意義ある奉仕賞」と名称を改め、申請要件や方法も新しくなりました。

クラブの申請を地区（意義ある奉仕賞委員会の推薦を経て地区ガバナー）が承認すれば、受賞することができるうえ、「意義ある業績賞」は1地区につき1クラブでしたが、「意義ある奉仕賞」は複数クラブの受賞が可能です。

各クラブにおかれましては、下記詳細をご確認のうえ申請してください。

【意義ある奉仕賞】

地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞です。クラブが地域社会の重大な問題の解決やニーズを満たすために実施した奉仕活動を、地区が認証します。

推薦者 クラブ会長

推薦期日 2022年5月31日

申請方法 オンライン(My ROTARY→会員コーナー→各種賞・表彰)で申請し、
意義ある奉仕賞委員会の承認を経て、ガバナーが承認します(書類による申請はできません)

- 申請要件
- *クラブが地元社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した社会奉仕活動
 - *財政支援にとどまらず、多くのクラブ会員が直接参加した活動
 - *地域社会においてロータリーのイメージを向上する活動
 - *ほかのロータリークラブの模範となる活動
 - *今年度に実施した活動(活動の開始/完了年度は今年度でなくてもよい)
 - *年度内、1クラブ1申請に限る

「意義ある奉仕賞」についてご質問がございましたら、意義ある奉仕賞委員会(ガバナー事務所 gov@ri 2660.gr.jp または06-6264-2660)までお問い合わせください。

ロータリー財団 2021-22年度 奨学生提唱 (推薦) のお願い

ロータリー財団委員会 奨学金小委員会 塚本 英
ロータリー平和フェロースhip 委員長 (大阪北梅田RC)

2021-22年度ロータリー財団の補助金による奨学生候補者を募集致します。
 昨年度は新型コロナ禍の影響により募集中止しておりましたが、今年度は諸外国の感染対策事情により条件によって渡航可能な国も出てきておりますので、募集再開致します。
 申請要件を満たす奨学生候補者がおられましたら、クラブ推薦をお願い申し上げます。
 また、地区に直接応募し候補者になる方もおられます。グローバル補助金を活用した事業をご検討中のクラブは是非奨学生提唱 (推薦) クラブとして手を上げて頂きたくよろしくお願い申し上げます。
 提唱クラブは奨学金プログラム終了後も奨学生とは長期に渡り交流頂き、将来的にはロータリアンとしてクラブに迎え入れることも推奨されております。
 財団奨学生に関してご質問等ありましたら、ガバナー事務所内地区財団委員会奨学金小委員会までお問合せ願います。
 ※情勢の変化により、募集内容が変わることがあります。

【概要】

募集奨学生候補

- グローバル奨学生 ⇒ 7重点分野に貢献するキャリアを目指す大学院生や職業人
- ロータリー平和フェロー ⇒ 草の根や国際レベルで、平和活動に貢献する人材

派遣年度

- グローバル奨学生 ⇒ 2022年度
- ロータリー平和フェロー ⇒ 2023年度以降

地区の応募締切

- グローバル奨学生 ⇒ 2021年9~10月
- ロータリー平和フェロー ⇒ 2022年5月末

グローバル補助金奨学生

奨学金の用途

渡航費用、授業料、住居費、生活費、保険など

募集人員

若干名

奨学金

3万ドル以上

留学時期

2022年度8月以降

派遣期間

1-2年

申請受付

2021年9月1日~10月31日

資格

1. 国際ロータリーの7重点分野のいずれかに該当する分野でキャリアを築く事を目標とし、大学院レベルの教育目標もこれに関連すること
2. 学歴、職歴、活動歴が7重点分野に関わっていること
3. 留学先がロータリーのある国であること

4. グローバル補助金申請時に入学許可状、招請状、学費支援の保証を必要とする条件付き入学許可状を提出できること (2022年2月頃)
5. 受入国の言語に堪能であること
6. 第2660地区内に在住、あるいは在学・在職、または本籍を有すること
7. 日本国籍、あるいは永住権を有すること

※ 既に海外在住(就学・就業)の場合、申請は受け付けておりません。

※ 第2660地区以外の地区や、ロータリー以外の団体が提供する奨学金との並行申請は御遠慮下さい。

7 重点分野

- | | | |
|------------------|---------------|--------------|
| ① 平和と紛争予防 / 紛争解決 | ② 疾病予防と治療 | ③ 水と衛生 |
| ④ 母子の健康 | ⑤ 基本的教育と識字率向上 | ⑥ 経済と地域社会の発展 |
| ⑦ 環境 | | |

ロータリー平和フェロー (平和と紛争解決)

奨学金の用途

渡航費用、派遣期間中の授業料、住居費、生活費、保険など

留学先 (以下のロータリー平和センター)

- | | |
|------------|--|
| 修士課程プログラム | <ul style="list-style-type: none"> ● デューク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校 (米国) ● 国際基督教大学 (日本) ● ブラッドフォード大学 (英国) ● クイーンズランド大学 (オーストラリア) ● ウプサラ大学 (スウェーデン) ● マケレレ大学 (ウガンダ) 専門修了プログラム |
| 専門修了証プログラム | <ul style="list-style-type: none"> ● チュラロンコーン大学 (タイ) |

募集人員

若干名

派遣期間

修士課程：15～24ヶ月 (提携大学による) 専門修了証コース：3ヶ月

申請受付

2022年5月31日まで

資格

1. 学士号またはそれに相当する学位 (修士号取得プログラム)、あるいは職務経験 (専門能力開発修了証プログラム)
2. 有給・無給を問わず、関連分野において少なくとも合計3年間のフルタイムの職歴 (修士号取得プログラム)
3. 平和と紛争解決分野における中級職または上級職において、少なくとも合計5年間のフルタイムの職歴 (専門能力開発修了証プログラム)
4. 英語に堪能であること。さらに、第二外国語に堪能であること (修士号取得プログラムのみ)。国際基督教大学 (日本) への留学を申請する場合、日本語の語学力は必須要件ではありません。
5. 優れたリーダーシップ能力
6. 個人的活動や社会奉仕活動を通して、または学問上、職務上の実績を通して、国際理解と平和への専心を実証

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト 代表 **重留里咲**
(大阪中央RAC)

ローターアクト 地区広報委員長 **岡本千代恵**
(大阪西南RAC)

第1回地区献血

日時：2021年7月18日(日)

場所：茨木イオン前、京橋駅前、樟葉駅前、梅田HEP前、難波バス停前

ホストクラブ：大阪西ローターアクトクラブ

参加人数：約200名

第2660地区ローターアクト(以下、RAC)では過去約30年にわたり、地区行事として毎年7月と2月に献血の啓発活動を継続してきました。今年度も日本赤十字社様のご協力のもと、第1回地区献血を大阪府下5地点にて行いました。新型コロナウイルス感染防止のため献血活動の呼びかけ中は距離を取るほか、熱中症予防のため定期的な休憩及び水分補給を行うことで、このような猛暑のコロナ禍でも十分に結果を出すことができたと感じております。5地点合計での採血者数が289名(受付者数341名)、各地点での結果は以下のとおりです。

- 【イオン茨木前】採血者数47名(受付者数52名)
- 【梅田HEP前】採血者数61名(受付者数70名)
- 【京橋駅前】採血者数72名(受付者数84名)
- 【難波バス停前】献血者数62名(受付者数81名)
- 【樟葉駅前】採血者数47名(受付者数54名)

残念ながら目標である採血者数300名にはわずかに及びませんでした。ロータリークラブの皆様や米山奨学生の皆様、RACのOB・OG、他地区のRACの皆様にご参加いただき、多くの方に献血にご協力いただけました。次回の第2回地区献血は全国の友好地区に協力を呼びかけ、各地区で啓発活動を実施する「全国一斉献血」です。今回の結果を活かし、第2回地区献血(全国一斉献血)に向けてRAC会員一同入念に準備を行う所存です。





2021-2022 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660 CONFERENCE 地区大会

動くぞ!! オーサカ!

2021
12.3
FRIDAY

会場 大阪国際会議場

プログラム

13:00 開会

13:10-14:20 式典第一部

14:25-14:55 式典第二部

15:00 特別講演

「2025年 大阪・関西万博 -- 万博で何を・どう変える？」

大阪商工会議所 会頭 尾崎 裕 氏

16:40 特別コンサート“弦楽器の調べ” 大阪交響楽団

17:20 閉会



SERVE TO CHANGE LIVES
MELIJS PAMJATESIPOTEMIC



2021-2022年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー

吉川 秀隆

Do more Grow more !

「もっと行動し、もっと成長しよう」

世界に目を向けて、考え、グローバルに行動しながらも、私たちの基盤となるのはここ「オーサカ」です。大きな夢「2025年大阪・関西万博」に向けて、皆さんと共に一歩を踏み出しましょう。



特別講演

大阪商工会議所 会頭 尾崎 裕氏

「2025年大阪・関西万博 --

万博で何を・どう変える？」

後から振り返って、2025年の万博で「あの時、あんなことがあった」「あのことが今につながっている」と実感できる。そういうレガシーを残すために、私たちは何ができるか、何をすべきか、皆さまとともに考えたいと思います。

特別コンサート“弦楽器の調べ”大阪交響楽団



1980年「大阪シンフォニカー」として創立。
永久名誉楽団代表・敷島博子が『聞くものも、演奏するものも満足できる音楽を!』を提唱。
2010年4月に「大阪交響楽団」と改称し2018年に公益社団法人となる。
2019年4月から、正指揮者に太田弦が就任し、さらなる楽団の飛躍が期待されている。
今回は、森下幸路・首席ソロ・コンサートマスターを中心とした弦楽器奏者による特別コンサート。



大阪ロータリークラブ会長
鳥井 信吾

吉川秀隆ガバナーを中心に、皆さまにご満足いただける明るい地区大会開催を目指して水野明人実行委員長のもと準備をすすめております。コロナ禍を乗り越えて、明るく、元気なロータリアンの心意気を見せましょう。大阪ロータリークラブならではの地区大会をお届けしたく、クラブ一丸となって皆さまをお迎えいたします。



地区大会実行委員長
水野 明人

コロナに耐えた2020年、コロナを乗り越える2021年、その締めくくりの12月。動くぞ!! オーサカ!
その第一歩となる「2025年大阪・関西万博」に向け、大阪商工会議所会頭 尾崎 裕氏(大阪 RC 会員)から大阪の取り組みについて、特別講演を伺い、大会の最後には、心静かに、心ゆくまで弦楽の調べをお楽しみいただきます。

ホストクラブ：大阪ロータリークラブ

2021-22年度 国際ロータリー 第2660地区 MY ROTARY 登録状況 [2021年8月度]

クラブ名	会員数	登録人数	%
池田	28	23	82.1%
池田くれは	30	30	100.0%
箕面	27	17	63.0%
箕面千里中央	19	7	36.8%
大阪水都	44	22	50.0%
大阪中央	58	57	98.3%
大阪北梅田	57	30	52.6%
大阪北	192	160	83.3%
大阪大淀	36	20	55.6%
大阪そねざき	32	17	53.1%
大阪梅田	35	30	85.7%
大阪梅田東	31	25	80.6%
豊中	37	26	70.3%
豊中千里	35	21	60.0%
豊中南	23	17	73.9%
合計	684	502	73.4%

クラブ名	会員数	登録人数	%
東大阪	69	62	89.9%
東大阪東	70	41	58.6%
東大阪西	21	9	42.9%
東大阪中央	19	14	73.7%
東大阪みどり	17	5	29.4%
大阪柏原	25	12	48.0%
大阪御堂筋本町	46	27	58.7%
大阪難波	58	41	70.7%
大阪ネクスト	22	14	63.6%
大阪南	177	149	84.2%
八尾	67	41	61.2%
八尾中央	11	8	72.7%
八尾東	21	15	71.4%
合計	623	438	70.3%

クラブ名	会員数	登録人数	%
茨木	30	24	80.0%
茨木東	30	15	50.0%
茨木西	28	26	92.9%
大阪東淀ちゃやまち	19	19	100.0%
大阪淀川	18	9	50.0%
千里	26	16	61.5%
千里メイプル	17	11	64.7%
摂津	31	12	38.7%
新大阪	29	23	79.3%
吹田	57	54	94.7%
吹田江坂	26	24	92.3%
吹田西	43	43	100.0%
高槻	49	39	79.6%
高槻東	33	32	97.0%
高槻西	17	13	76.5%
合計	453	360	79.5%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪堂島	40	31	77.5%
大阪フレンド	21	13	61.9%
大阪西北	28	20	71.4%
大阪リバーサイド	30	29	96.7%
大阪船場	38	28	73.7%
大阪心斎橋	39	27	69.2%
大阪西南	102	70	68.6%
大阪ユニバーサルシティ	38	31	81.6%
大阪アーバン	28	22	78.6%
大阪うつぼ	40	30	75.0%
大阪西	107	58	54.2%
合計	511	359	70.3%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大東	38	25	65.8%
大東中央	28	8	28.6%
枚方	48	25	52.1%
門真	26	10	38.5%
交野	38	18	47.4%
香里園	16	11	68.8%
くずは	80	78	97.5%
守口	37	14	37.8%
守口イブニング	23	5	21.7%
寝屋川	34	8	23.5%
大阪東	127	98	77.2%
大阪城東	34	20	58.8%
大阪城北	52	40	76.9%
大阪鶴見	28	20	71.4%
合計	609	380	62.4%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪	243	107	44.0%
大阪イブニング	13	9	69.2%
大阪平野	53	46	86.8%
大阪城南	47	40	85.1%
大阪中之島	33	31	93.9%
大阪大手前	24	23	95.8%
大阪咲洲	19	15	78.9%
大阪東南	32	32	100.0%
大阪天満橋	43	25	58.1%
大阪天王寺	47	32	68.1%
大阪帝塚山	44	27	61.4%
合計	598	387	64.7%

	会員数	登録人数	%
2021年 8月 3日	3478	2426	69.8%

2021年7月度 会員数報告

I-M組	クラブ名	7月期 初会員数	7月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数
			全員	女性				
I-M第1組	池田	28	28	0	0	0	0	3
	池田くれは	30	30	5	0	0	0	3
	箕面	27	27	3	0	0	0	3
	箕面千里中央	19	19	2	0	0	0	4
	大阪水都	44	44	8	2	2	0	2
	大阪中央	57	58	10	1	0	1	4
	大阪北梅田	57	57	5	0	0	0	4
	大阪北	190	192	0	2	0	2	4
	大阪大淀	35	36	0	1	0	1	0
	大阪そねざき	32	32	16	0	0	0	3
	大阪梅田	35	35	8	0	0	0	3
	大阪梅田東	30	31	0	1	0	1	4
	豊中	37	37	2	0	0	0	3
	豊中千里	35	35	4	0	0	0	4
豊中南	23	23	1	0	0	0	3	
小計	679	684	64	7	2	5		
I-M第2組	茨木	29	30	3	1	0	1	4
	茨木東	30	30	5	0	0	0	3
	茨木西	28	28	4	0	0	0	4
	大阪東淀ちゃやまち	19	19	1	0	0	0	4
	大阪淀川	18	18	0	0	0	0	4
	千里	26	26	2	0	0	0	4
	千里メイプル	17	17	3	0	0	0	4
	摂津	31	31	2	0	0	0	3
	新大阪	29	29	0	0	0	0	4
	吹田	57	57	9	0	0	0	4
	吹田江坂	26	26	2	0	0	0	3
	吹田西	43	43	1	0	0	0	4
	高槻	47	49	7	3	1	2	4
	高槻東	33	33	1	0	0	0	3
高槻西	17	17	0	0	0	0	4	
小計	450	453	40	4	1	3		
I-M第3組	大東	38	38	0	0	0	0	0
	大東中央	28	28	13	0	0	0	0
	枚方	47	48	5	1	0	1	4
	門真	25	26	5	1	0	1	4
	交野	38	38	1	0	0	0	3
	香里園	16	16	0	0	0	0	0
	くずは	80	80	4	0	0	0	2
	守口	37	37	5	0	0	0	3
	守口イブニング	23	23	5	0	0	0	2
	寝屋川	34	34	4	0	0	0	3
	大阪東	125	127	4	2	0	2	4
	大阪城東	34	34	8	0	0	0	4
	大阪城北	52	52	6	0	0	0	3
	大阪鶴見	28	28	2	0	0	0	3
小計	605	609	62	4	0	4		

I-M組	クラブ名	7月期 初会員数	7月末会員数		入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	
			全員	女性					
I-M第4組	東大阪	69	69	0	0	0	0	3	
	東大阪東	70	70	6	0	0	0	4	
	東大阪西	21	21	0	0	0	0	2	
	東大阪中央	19	19	0	0	0	0	3	
	東大阪みどり	17	17	0	0	0	0	3	
	大阪柏原	25	25	3	0	0	0	3	
	大阪御堂筋本町	46	46	2	0	0	0	2	
	大阪難波	57	58	0	1	0	1	0	
	大阪ネクスト	22	22	8	0	0	0	2	
	大阪南	175	177	11	3	1	2	4	
	八尾	62	67	0	5	0	5	4	
	八尾中央	11	11	0	0	0	0	1	
	八尾東	21	21	0	0	0	0	3	
	小計	615	623	30	9	1	8		
I-M第5組	大阪堂島	40	40	4	0	0	0	2	
	大阪フレンド	23	21	5	0	2	-2	2	
	大阪西北	28	28	0	0	0	0	3	
	大阪リバーサイド	30	30	5	0	0	0	3	
	大阪船場	38	38	3	0	0	0	3	
	大阪心斎橋	39	39	2	0	0	0	4	
	大阪西南	101	102	24	1	0	1	4	
	大阪ユニバーサルシティ	38	38	5	0	0	0	4	
	大阪アーバン	28	30	3	2	0	2	4	
	大阪うつぼ	39	40	6	1	0	1	0	
	大阪西	107	107	3	0	0	0	3	
	小計	511	513	60	4	2	2		
	I-M第6組	大阪	240	242	1	3	1	2	4
		大阪イブニング	13	13	3	0	0	0	4
大阪平野		53	53	5	0	0	0	4	
大阪城南		46	47	0	1	0	1	4	
大阪中之島		33	33	1	0	0	0	4	
大阪大手前		24	24	2	0	0	0	0	
大阪咲洲		19	19	0	0	0	0	4	
大阪東南		33	33	4	0	0	0	4	
大阪天満橋		43	43	0	0	0	0	4	
大阪天王寺		47	47	1	0	0	0	4	
大阪帝塚山		44	44	4	0	0	0	3	
小計		595	598	21	4	1	3		

合計	クラブ数	7月期 初会員数	月末 会員	女性	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減
	79	3,455	3,480	277	32	7	25



コーディネーター 2021年9月号 No.1

NEWS

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

コロナ禍での会員維持増強

東京オリンピックは終わりましたが、新型コロナウイルスの感染の猛威は止まりそうにありません。皆さまのクラブはこのコロナ禍でどのように活動されているのでしょうか。

ロータリーの活動を推進するうえで、会員の維持増強が重要なテーマであることは疑いを容れません。今年度のシェカール・メータRI会長は、「Each One, Bring One」のスローガンを掲げ、会員増強を強く呼びかけられていますが、コロナ禍で各地区とも苦戦を強いられているのが現実かと思えます。

そのような中、前年度末の6月27、28日に開催された第1第2第3地域合同の「クラブ活性化セミナー」では、会員維持増強に奮闘している地区・クラブが紹介されました。まずはこれまで会員増強に顕著な実績を挙げ、前年度もコロナ禍を跳ね飛ばして純増5名を達成した大宮西ロータリークラブ（第2770地区、染谷会員発表）から、「入会候補者カード」の活用、会長自ら入会候補者を説得する、クラブ内に共通の趣味を持つことなどで集まる部会制度を設けるといような様々な工夫が紹介されました。続いて最近の「ロータリーの友」でも特集されるなど、今注目を集めている衛星クラブの実例が二つ紹介されました。一つは「典型的な地方都市」を自認する北海道の岩見沢ロータリークラブ（第2510地区、西方会員発表）から市内の若い世代に働きかけて衛星クラブを創立し、自クラブを活性化した経験が発表され、また、全員がROTEX（青少年交換学友）という共通の基盤をもつ国際性豊かな会員で構成する衛星クラブを創立した東京北ロータリークラブ（第2580地区、浅田会員発表）の発表がありました。これらの発表を通じ、ロータリークラブにとって衛星クラブとは、単なる会員予備軍の獲得ではなく、ロータリークラブの新たな展開、発展の起爆剤であることを実感しました。さらに、ロータリーの「多様性」を語るうえで重要なキーワードである女性会員の拡大について、女性会員の比率では低位に属する第2680地区（梅原会員発表）から、女性の有業率など客観的な統計データから地区特有の状況を分析し、これからは従来の企業経営者や特別の資格を有する専門職だけではなく、意識が高く、奉仕の精神や思いやりの気持ちを持った「女性社会人全般」を視野に入れる必要があるとの発表があり、会員増強の在り方に一石が投げられたように感じました。

このクラブ活性化セミナーのデータは各地区に配信されています。参加されなかった会員が一人でも多く視聴されることを期待しています。必ずや皆さまのクラブの活性化のヒントを提供できると確信しています。

第3地域 ロータリーコーディネーター 滝澤 功治（神戸須磨RC）

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター 2021年9月号 No.2
NEWS

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

「ロータリー奉仕デー」に参加しよう！地球環境保全プロジェクト（海岸清掃）について

2021-22年度に、シェカール・メータRI会長提唱のもと、国際ロータリーが全世界で実施を計画している「ロータリー奉仕デー」の一環として、Rotary TEAM JAPANは「地球環境保全プロジェクト」を展開します。これは、世界のロータリアンが同じ日に海岸や河川、湖沼の清掃をロータリーファミリーや他のボランティア団体、地域住民と共に実施するグローバルイベントです。

「環境」は、国際ロータリーの7番目の重点項目となりました。

そこで国際ロータリー第2820地区は、以前より計画していた海岸線の一斉清掃を9月12日（日）に近隣の地区と一緒に実施します。この計画を日本全国の地区に広めていく計画で、国際ロータリーもこの計画を推奨しております。

この取り組みを、第2820地区のみならず、全国的に拡大する事ができれば、素晴らしい事業になるのではないかと予感しております。

現在日本のロータリーは、課題として、会員増強と公共イメージの向上に取り組んでおります。もちろん、他にも重要な課題があることは承知しておりますが、個人的には、この2つを重要視しております。

会員拡大には、ロータリークラブ自身の魅力、会員自身の充実感、満足感がなければなりません。また地域社会の皆さま方からの認知・評価等も重要な要素であると思います。Each One, Bring One は、会員自身にロータリーに対する評価がなければ、難しいでしょうし、地域社会からの肯定的評価がなければ、これまた困難だと思います。

ロータリアン自身の意欲を喚起し、地域社会からの良い評価をうけるために、各地区、各クラブはそれぞれ努力されてきたと思います。しかし、その結果は物足りなさを感じておられるのではないかと感じております。

会員の意欲を高め、地域社会の認知度を高める一つの方法として、「ロータリー奉仕デー」のプロジェクトを活用してみても、如何でしょうか！

各地区、各クラブの皆さまのご検討、ご理解をお願い申し上げます。

第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 桑原 征一（新居浜RC）



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol.257

2021年8月13日
発行

1. 熱海土石流災害義援金 — 台湾米山学友会 —

7月に発生した熱海市土石流災害への義援金として、台湾米山学友会が385,000台湾ドル（日本円で150万3,906円）を寄付してくださいました。

この義援金は、日本政府が台湾へ提供したワクチンへの感謝の気持ちを込めて、熱海の被災者に役立てて欲しいと学友たちが出し合ったもの。7月29日に台湾からいったん当会へ送金され、8月2日付で当会から国際ロータリー第2620地区の災害支援本部の口座へ振り込みました。また、これとは別に、複数の米山学友が会員として所属する台中文心RCからも、日本の相模原中

RCを通じて同災害への義援金を送金したとのこと。台湾米山学友会から届く温かな支援に心から感謝を申し上げます。



2. 2022 学年度奨学生の募集を開始

来年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山記念奨学委員会が選定し、当会選考・学務委員会と常務理事会の承認を経た指定校は、全国で563校（前年度576校）。指定校からの被推薦者数は1,804人（同1,894人）で、この中から新規奨学生約600人が選ばれます。今回、初指定校は19校。また、5地区が例会に通える範囲の地区外の大学を指定。大学・大学院以外を対象とする地区奨励奨学金は、12

地区（同13地区）32校（同32校）となりました。各地区委員会では毎年、大学説明会や担当者との懇談を行い、事業の目的に合う多様な人材を採用しようと努力しています。当会からは8月6日に、全指定校に宛ててメールで通知しました。指定校からの応募締切は例年通り、10月15日となります。

※指定校一覧、募集要項・申込書式は、当会ホームページにて公開しています。

3. 寄付金速報 — 2021-22 年度のスタート —

2021-22年度の最初の月となる7月の寄付金は約2億1,000万円でした。前年度と比べて約7.02%減（普通寄付金：4.09%減、特別寄付金：13.9%減）、約1,600万円の減額となりました。

過去には2億円に満たなかった年度もあった中、このコロナ禍にも関わらず、ロータリアン

の皆さまから多額のご寄付をいただきまして誠にありがとうございました。米山記念奨学事業は、日本のロータリーが世界に誇る「ロータリー日本国内全地区合同プロジェクト」です。今年度も引き続きご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。

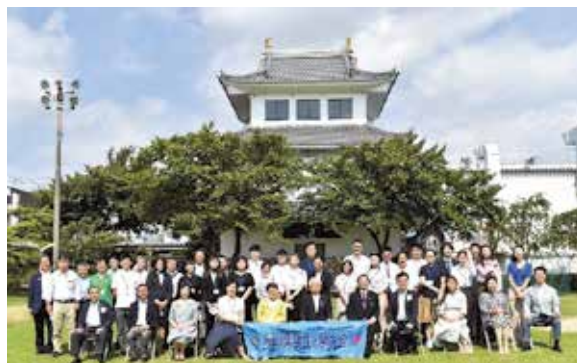
4. 2年ぶりの企業見学会 — 第2760地区 —



第2760地区（愛知県）の米山奨学委員会では7月22日、地区内企業への見学会を2年ぶりに実施し、今年度奨学生と学友が参加しました。

地区米山記念奨学委員長の大橋均氏によると、この企業見学会は同地区恒例行事の一つ。昨年は中止となり、今年も直前まで開催を迷いな

がらも、受け入れ企業側の協力を得て、午前3班、午後3班と計6班に分かれて工場や記念館、ショールームなどの構内施設見学を行ったということです。「米山奨学生たちが目を輝かせて喜ぶ姿を見ると、やって良かった」と、大橋委員長は語りました。



5. オンラインで奨学生体験発表会 — 第2530地区 —

第2530地区（福島県）米山学友会が主催する「奨学生体験発表会」が7月31日、オンラインで開催され、奨学生と学友、ロータリアンら総勢約90人が参加しました。

当日は、志賀利彦ガバナー、武島昭良米山

奨学委員長、チンタカ・クマール同地区学友会会長、当会柚木裕子事務局長の挨拶につづき、奨学生がそれぞれ「奨学生生活を通じて身に付いたもの」、「日本人はなぜ麺をすすって食べるのか?」、「人工知能の現在と未来」

など思い思いのテーマで発表。学友からは自身の近況報告もあり、参加したロータリアンは興味深く耳を傾けました。

チンタカ会長は「今回は2年ぶりに、オンラインではありましたが、開催できて良かったと思います。いずれまた以前のように集まって、奨学生・学友が母国料理を作り、ロータリアンたちにふるまいながら交流の時間を過ごせるようになれば」と、話しました。



第3回米山学友による世界大会「再会 in 関東」開催決定!

日程：2023年8月5・6日 ※2年後です/場所：茨城県つくば市/主催：関東10学友会
詳細が決まり次第、当会ホームページでお知らせしてまいります

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

敬弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

藤本眞一郎 名誉会員 (大阪堂島RC) 令和3年7月6日 ご逝去 享年 103歳
初代会長、国際奉仕委員長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、米山功労者(メジャードナー)

榎崎正博 会員 (大阪東RC) 令和3年8月1日 ご逝去 享年 89歳
会長、副会長、IM第6組ガバナー補佐、クラブビルダー賞受賞
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、米山功労者(マルチプル)、ベネファクター(大口寄付者)

谷本勲一 会員 (茨木西RC) 令和3年8月20日 ご逝去 享年 74歳
会長、幹事、クラブ奉仕委員長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、米山功労者

月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX または E-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。
原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等
につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用用紙にてお願いいたします。
専用用紙はガバナー事務所にお問合せいただくか、地区ホームページからもダウンロードいただけます。

2021-22年度 国際ロータリー 第2660地区 ガバナー事務所のご案内

事務所スタッフ

ガバナー	吉川 秀隆	事務所長	五味 千秋	
地区代表幹事	早嶋 茂	事務所員	栗正 久美	井上 望美
地区副代表幹事	生駒 伸夫		船橋 美紗子	杉本 亜鶴巳
	井戸 剛		加茂 春日	

所在地

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL 06-6264-2660 FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

ホームページ

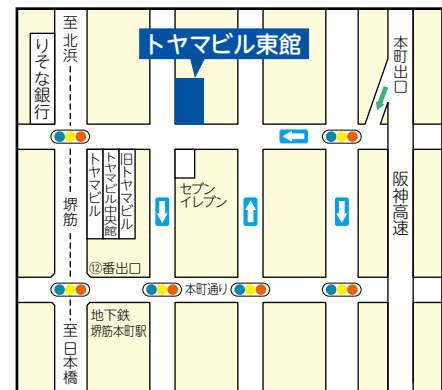
<https://www.ri2660.gr.jp/>

勤務時間

9:30~18:00

休日

土曜、日曜、祝日
夏季休暇 8/11~15
冬季休暇 12/29~1/4



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております(最多36名)。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

月信編集委員会

- | | | | |
|-----------------|--------------|---------|--------------|
| ●ガバナー | 吉川 秀隆 (大阪RC) | ●地区常任幹事 | 奥田 吾朗 (大阪RC) |
| ●地区代表幹事 | 早嶋 茂 (大阪RC) | ●地区常任幹事 | 小泉 祐助 (大阪RC) |
| ●地区副代表幹事 (月信担当) | 井戸 剛 (大阪RC) | ●事務所員 | 杉本 亜鶴巳 |
| ●地区副代表幹事 | 生駒 伸夫 (大阪RC) | | |



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp